

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	「改訂版 高等学校 言語文化」 (数研出版)						
副教材等	古文読解のカギ 広がる古典文法+古文常識 (第一学習社) 古文読解のカギ 広がる古典文法+古文常識 準拠ノート (第一学習社) 核心を学ぶ ベストスタイル古文単語351						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・授業ではさまざまな時代の文章を扱います。しっかりと予習復習をし、古典を読むために必要な知識を身に付けてください。
- ・意味のわからない語句は自分で辞書を引き、語感を磨いて語彙量を増やしましょう。
- ・古文単語や古典文法の小テストを定期的に行います。
- ・課題は、必ず提出期限を守って提出しましょう。
- ・授業で扱った文章と同じ作者の作品や同じジャンルの作品を読むと、内容の解釈や自分の考えが一層深まります。授業をきっかけとして読書に親しみましょう。

2 学習の到達目標

【知識及び技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能の基礎的な力を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を通して積極的に他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古文特有の表現を学ぶ	a: 古文を読むのに必要な古語の読みや意味、文法など古文特有の表現について理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート
	[教材] 宇治拾遺物語	b[読]: 文章の種類を踏まえて内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c: 積極的に登場人物の心情を捉え、自分の考えを説明しようとしている。			
	古典の物語に親しむ	a: 古文を読むのに必要な古語の読みや意味、文法など古文特有の表現について理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート
	[教材] 竹取物語	b[読]: 文章の種類を踏まえて内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c: 積極的に登場人物の心情を捉え、自分の考えを説明しようとしている。			
二学期	随筆に表れるものの見方、感じ方を読み、表現する	a: 古文を読むのに必要な古語の読みや意味、文法など古文特有の表現について理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート
	[教材] 徒然草 枕草子	b[書]: 作品に表れているものの見方、感じ方を捉えて自分の見方、感じ方を深め、考えが効果的に伝わるよう、文章表現を工夫している。 c: 積極的に古文を自分に引き付けて解釈し、現代語の随筆を書こうとしている。			
	中国文化と日本文化の関係を知る	a: 古文を読むのに必要な古語の読みや意味、文法など古文特有の表現について理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート
	[教材] 入門 故事と成語	b[書]: 作品に表れているものの見方、感じ方を捉えて自分の見方、感じ方を深め、考えが効果的に伝わるよう、文章表現を工夫している。 c: 積極的に古文を自分に引き付けて解釈し、現代語の随筆を書こうとしている。			
歌物語から和歌による表現を理解し、心情を探る	a: 語句の意味や文章表現に着目し、文章の意味は文脈の中で形成されていることを理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート	
[教材] 伊勢物語	b[読]: 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c: 積極的に『伊勢物語』と『今昔物語集』の違いを見極め、考察しようとしている。				
三学期	古典から現代へ受け継がれる古文	a: 語句の意味や文章表現に着目し、文章の意味は文脈の中で形成されていることを理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート
		b[読]: 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。			

[教材] 羅生門	c:積極的に古文と近現代文の違いを見極め、考察しようとしている	ワークシート	ト ノート
-------------	---------------------------------	--------	----------

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準 b []について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … () 時間
- ・書くこと … (10) 時間
- ・読むこと … (60) 時間